委員会からのお知らせ

第281回食品安全委員会議事概要

■第281回食品安全委員会会合

日時:平成21年4月9日(木)14:00～14:41
場所:食品安全委員会　大会議室
傍聴者数:13名

議事概要:

(1)添加物専門調査会における審議状況について
1)「6-メチルキノリン」に関する意見・情報の募集について
・評価書(案)について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
＊ウイスキーに含まれる(製造工程においてピート(泥炭)の煙で乾燥させた麦芽に含まれるといわれている。)成分です。欧米では焼菓子等の様々な加工食品に、風味の向上等の目的で添加されています。

(2)農薬専門調査会及び添加物専門調査会における審議状況について
1)「フルジオキソニル」に関する意見・情報の募集について
・評価書(案)について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
＊殺菌剤で、稲、キャベツ、トマト等に使用します。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準(いわゆる暫定基準)も設定されています。また、防かび目的で収穫後の農作物への使用が見込まれることから、添加物への指定要請がされています。

(3)遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について
1)「GGI株を利用して生産されたL-グルタミン」に関する意見・情報の募集について
・評価書(案)について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。
＊栄養補給を目的とする食品、飲料及び調味料等に使用される食品添加物です。

(4)食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見の聴取について
1)アジムフルスロン
・「アジムフルスロンの一日摂取許容量(ADI)を0．095mg／kg体重／日と設定する。」との審議結果が了承され、リスク管理機関(厚生労働省)へ通知することとなった。
＊除草剤で、稲に使用します。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準が設定されています。

2)鶏伝染性気管支炎生ワクチン(4－91株)(ノビリスIB4－91)の再審査
・「本生物学的製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できると考えられる。」との審議結果が了承され、リスク管理機関(厚生労働省及び農林水産省)へ通知することとなった。
＊鶏伝染性気管支炎の予防を目的とした鶏用の生ワクチンです。

(5)食品安全モニターからの報告(平成21年2月分)について
・2月中に報告された32件について事務局から報告。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237
Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.
プライバシーポリシー